



平成24年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 稲葉製作所
コード番号 3421 URL <http://www.inaba-ss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 江口 勤

TEL 03-3759-5181

四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第3四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第3四半期	21,216	8.5	349	—	499	213.2	108	—
23年7月期第3四半期	19,560	0.4	2	△97.7	159	△40.6	△68	—

(注) 包括利益 24年7月期第3四半期 136百万円 (—%) 23年7月期第3四半期 △64百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第3四半期	6.42	—
23年7月期第3四半期	△3.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第3四半期	44,804	31,693	70.7
23年7月期	44,783	31,828	71.1

(参考) 自己資本 24年7月期第3四半期 31,693百万円 23年7月期 31,828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年7月期	—	8.00	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	5.2	700	45.5	900	26.5	370	105.1	21.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年7月期3Q	17,922,429 株	23年7月期	17,922,429 株
② 期末自己株式数	24年7月期3Q	939,791 株	23年7月期	939,791 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年7月期3Q	16,982,638 株	23年7月期3Q	17,649,975 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューは手続中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災、タイでの洪水の影響等による厳しい状況から、復興需要などを背景に緩やかな回復経路に復しております。しかしながら、円高の長期化、欧州の債務不安の再燃が懸念され、企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況となっております。

このような経営環境の中で、当社グループの鋼製物置セグメントにおきましては、昨年の10月に新製品のゴミ保管庫(ダストボックス・ミニ)、自転車置場(BPタイプ)を市場投入しましたほか、オフィス家具セグメントにおきましては、生産ラインの見直しを行うとともに、機を見た『BCPキャビネット』の販促に努めたことから、売上は増加となり、さらに鋼板単価が徐々に抑え気味傾向となったこと等により、損益も改善いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比8.5%増加の21,216百万円、営業利益は349百万円(前年同期は2百万円の営業利益)、経常利益は499百万円(前年同期比213.2%増)となりました。

また、オフィス家具セグメントの減損損失126百万円、保有する投資有価証券の株価変動による損益影響を軽減すべく一部売却を行ったことから、投資有価証券売却益58百万円、投資有価証券売却損57百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は108百万円(前年同期は68百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(セグメント売上高)：当第3四半期連結累計期間(自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)

セグメントの名称	金額(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)
鋼製物置	13,408	115.4	63.2
オフィス家具	7,808	98.3	36.8
合計	21,216	108.5	100.0

(鋼製物置)

昨年の2月より小型収納庫、一般物置におきまして新色の豊富なカラーバリエーションを取り揃え、代理店への拡販に努めた結果、出荷棟数で前年同期比各約112%、約111%を達成しました。また、ガレージシリーズも順調に推移し前年同期比約116%となり、全体としての出荷棟数は前年同期比約112%となりました。

その結果、売上高は東北地方の復興需要と全国的な防災意識の高まりもあり13,408百万円(前年同期比15.4%増)、セグメント利益は増収効果により1,455百万円(前年同期比98.6%増)となりました。

(オフィス家具)

「デスク構造及び生産体制見直し」に伴い生産ラインのレイアウト変更・再編成を行いました。軌道に乗せるのに若干時間を要し、生産性が一時低下した局面もありました。また、依然として企業のオフィス投資は盛り上がり、熾烈な価格競争が続いている状況にあります。

その結果、売上高は7,808百万円(前年同期比1.7%減)、セグメント損失は450百万円(前年同期は144百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が690百万円、有価証券が400百万円増加したこと等により20百万円増加して、44,804百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、賞与引当金が228百万円増加したこと等により155百万円増加して、13,111百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末に比べ、配当金の支払により利益剰余金が162百万円減少したこと等により135百万円減少して、31,693百万円となりました。その結果、自己資本比率は70.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月5日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,636,110	13,920,393
受取手形及び売掛金	7,589,922	8,280,278
有価証券	—	400,000
商品及び製品	2,028,417	1,937,232
仕掛品	169,495	154,107
原材料及び貯蔵品	371,301	322,845
その他	450,815	572,107
貸倒引当金	△38,635	△36,193
流動資産合計	25,207,426	25,550,770
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,807,114	3,733,406
土地	11,781,179	11,781,179
その他（純額）	876,570	824,459
有形固定資産合計	16,464,865	16,339,045
無形固定資産	116,506	110,425
投資その他の資産		
その他	3,010,421	2,819,078
貸倒引当金	△15,271	△15,118
投資その他の資産合計	2,995,150	2,803,960
固定資産合計	19,576,522	19,253,430
資産合計	44,783,949	44,804,201
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,206,345	7,267,492
未払法人税等	24,204	112,155
賞与引当金	237,918	466,591
その他	1,903,968	1,822,240
流動負債合計	9,372,437	9,668,480
固定負債		
退職給付引当金	2,439,643	2,307,151
役員退職慰労引当金	374,020	375,535
その他	769,551	759,853
固定負債合計	3,583,214	3,442,539
負債合計	12,955,652	13,111,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,132,048	1,132,048
資本剰余金	763,500	763,500
利益剰余金	30,754,278	30,591,505
自己株式	△805,753	△805,753
株主資本合計	31,844,073	31,681,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,776	11,881
その他の包括利益累計額合計	△15,776	11,881
純資産合計	31,828,296	31,693,181
負債純資産合計	44,783,949	44,804,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日)
売上高	19,560,661	21,216,069
売上原価	15,207,349	16,378,552
売上総利益	4,353,312	4,837,517
販売費及び一般管理費	4,351,252	4,488,400
営業利益	2,060	349,116
営業外収益		
受取利息	21,697	19,198
受取配当金	4,455	5,616
作業くず売却益	83,020	77,690
雑収入	50,962	51,375
営業外収益合計	160,136	153,881
営業外費用		
支払利息	618	905
自己株式取得費用	2,012	—
為替差損	—	2,299
雑損失	23	70
営業外費用合計	2,653	3,275
経常利益	159,542	499,723
特別利益		
投資有価証券売却益	—	58,905
貸倒引当金戻入額	51,528	—
その他	—	8,114
特別利益合計	51,528	67,020
特別損失		
減損損失	55,359	126,032
投資有価証券売却損	2,786	57,669
その他	144,516	42,302
特別損失合計	202,663	226,004
税金等調整前四半期純利益	8,407	340,739
法人税、住民税及び事業税	9,997	109,380
法人税等調整額	67,246	122,409
法人税等合計	77,243	231,790
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,835	108,949

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,835	108,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,086	27,657
その他の包括利益合計	4,086	27,657
四半期包括利益	△64,748	136,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,748	136,606

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年8月1日 至 平成23年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼製物置	オフィス家具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,618,833	7,941,828	19,560,661	—	19,560,661
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,618,833	7,941,828	19,560,661	—	19,560,661
セグメント利益又は損失(△)	732,859	△144,693	588,165	△586,105	2,060

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△586,105千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オフィス家具」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては55,359千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年8月1日 至 平成24年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鋼製物置	オフィス家具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,408,063	7,808,005	21,216,069	—	21,216,069
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,408,063	7,808,005	21,216,069	—	21,216,069
セグメント利益又は損失(△)	1,455,634	△450,372	1,005,261	△656,144	349,116

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△656,144千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オフィス家具」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては126,032千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。